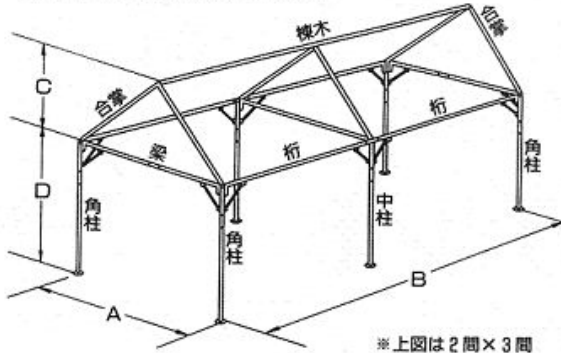


組立説明図

レントール株式会社

1. 各部の構成と名称



※上図は2間×3間

2. 規格寸法表

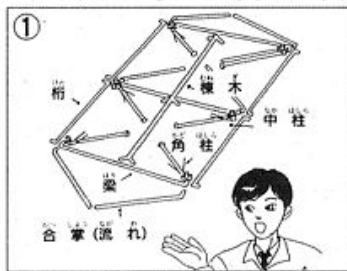
寸法(間)	A奥行(m)	B間口(m)	C棟高(mm)	D柱高(mm)	柱数(本)	合掌	桁	梁	棟	補助部品	鉄骨外径(mm)	骨内径(mm)	パイプ重量(kg)	坪
1×1.5	1780	2690	540	1800	4	4	2	2	1		31.8×1.6		38	1.5
1×2	1780	3565	540	1800	4	4	2	2	1		31.8×1.6		39	2
1.5×2	2690	3565	815	1800	4	4	2	2	1		31.8×1.6		44	3
2×3	3565	5340	1080	1800	6	6	4	3	1		31.8×1.6		77	6
2×4	3565	7100	1080	1800	6	6	4	3	1		31.8×1.6		81	8
3×4	5300	7050	1610	1800	6	6 補助4	4	3	2	吊橋3	38.1×1.6		126	12
3×5	5300	8800	1610	1800	8	8	6	4	2	吊橋4	38.1×1.6		139	15

※柱高 2,000は受注生産

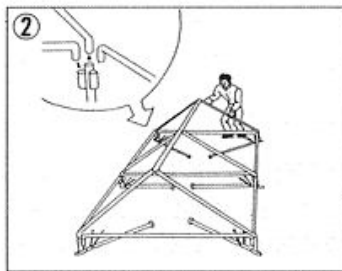
3. 組立の順序

※組立の際は必ず手袋をご使用ください。

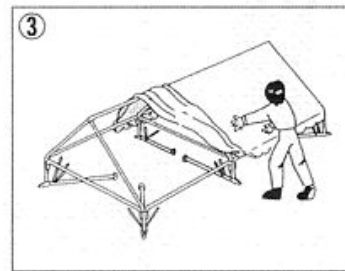
屋形テント 2間×3間



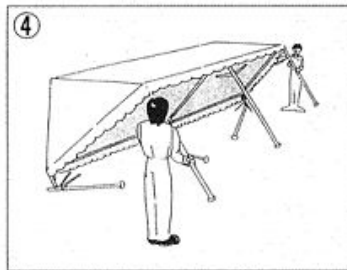
① 部材を下記のように所定の位置へ並べます。



② 各部材を差し込みながら組み立てましょう。



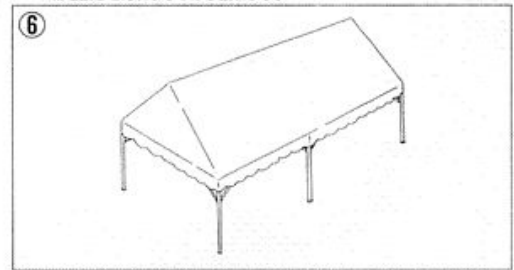
③ 屋根幕を張ります。柱は折り曲げたままで幕を張ると汚れずしっかり張れます。



④ 片側の柱から立てます。この状態で、屋根幕とパイプを紐で結ぶと簡単です。

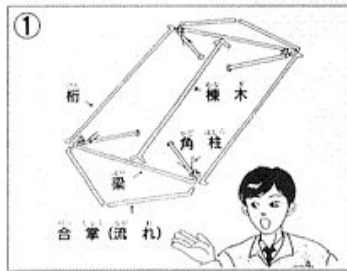


⑤ 安全のため筋かいをしっかり確認しましょう。

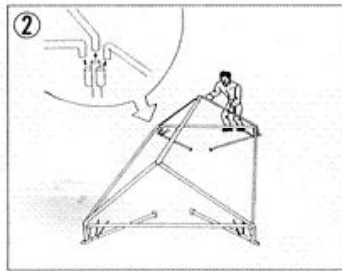


⑥ 屋根幕とパイプを紐で固定して終了です。(強風の際、杭、張綱等をご利用下さい)

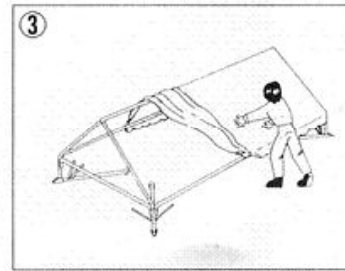
屋形テント 1.5間×2間



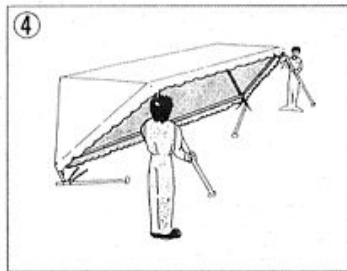
① 部材を下記のように所定の位置へ並べます。



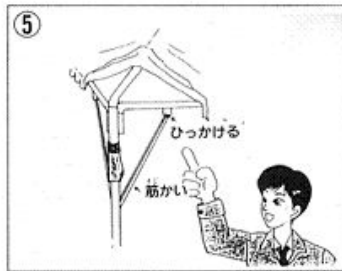
② 各部材を差し込みながら組み立てましょう。



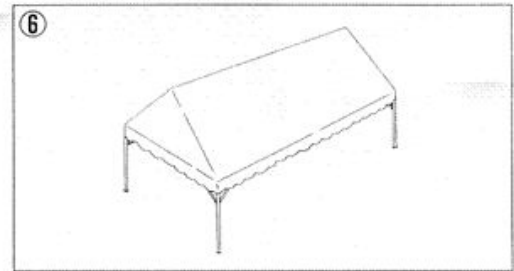
③ 屋根幕を張ります。柱は折り曲げたままで幕を張ると汚れずしっかり張れます。



④ 片側の柱から立てます。この状態で、屋根幕とパイプを紐で結ぶと簡単です。



⑤ 安全のため筋かいをしっかり確認しましょう。



⑥ 屋根幕とパイプを紐で固定して終了です。(強風の際、杭、張綱等をご利用下さい)